

農業の現場を見て学ぶ

J A 野菜集荷所視察

種子島高校は2月1日、J A管内の中種子野菜集荷所でブロッコリー選果施設の視察研修を行いました。

生物生産科2年生27人が参加し、学校では学べない専門的な知識や技術を島内の先進地で学習し、地域農業への興味と関心を高めました。

研修では、営農指導員が施設の概要や出荷体制を説明し、選果作業も見学しました。生徒は、指導員の説明をメモしながら熱心に聞き入っていました。

川下日道指導員は「次世代の子どもたちが肌で生産現場を体験することは大事。農業への関心をもってもらい、将来の担い手に成長することを期待したい」と話しました。



指導員の説明を受ける生徒ら

増頭に向けて4度目の育成半払下げ実施

管内の高齢生産者を表彰

2月10日にJ A管内の和牛繁殖農家に育成牛を払い下げ、18頭の繁殖雌牛が取り引きされました。

今回は、最高価格143万5千円（前回比4万8千円高）、平均価格86万6千円（前回比19万9千円安）で取り引きされました。

また、肉用牛振興の維持促進を図り、高齢者の継続飼養を激励するため、70歳以上の生産者を表彰しました。

鮫島忠雄組合長は「生産基盤を維持していくためには、増頭推進は非常に重要な運動である。高齢となると作業も厳しくなるが、今後も増頭に向けて尽力してほしい」とあいさつしました。



高齢者表彰 受賞者 (敬称略)

地区	氏名
西之表	宮上 師幸
	野崎 貞一
	荒河 さえ子
	中野 清徳
	沖田 善一
中種子	磯俣 良一
	酒匂 茂夫
	梶原 俊治
	猪鹿野 恵治
	田平 学
	横田 明
	川下 市郎
南種子	牧瀬 エミ子
	岩坪 修
	小田 友則
	西園 吉晴
	中之蘭 堅一
屋久島	和田 洋一



受賞された生産者

